

2024年11月

2024年度 地域ビジネススタートアッププログラムin四万十町 Day5 ビジュアルレポート

高知大学 地域協働学部
コミュニティデザイン研究室



構成

- 1.プログラム概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.2
- 2.アイデア発表／体験イベント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.13
- 3. 実施風景・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.31
- ①アイデア発表
- ②体験イベント
- 付録
- ポスター&メッセージボード
- 登壇者資料

1.プログラム概要

プログラム概要

■ 名称：

地域ビジネススタートアッププログラム in四万十町

■ 回数：

全9回

-6回目以降は、モチベーションとアクションの状況を踏まえて選定予定

■ 期間：

2024年6月22日～2025年3月16日

■ 主催・運営：

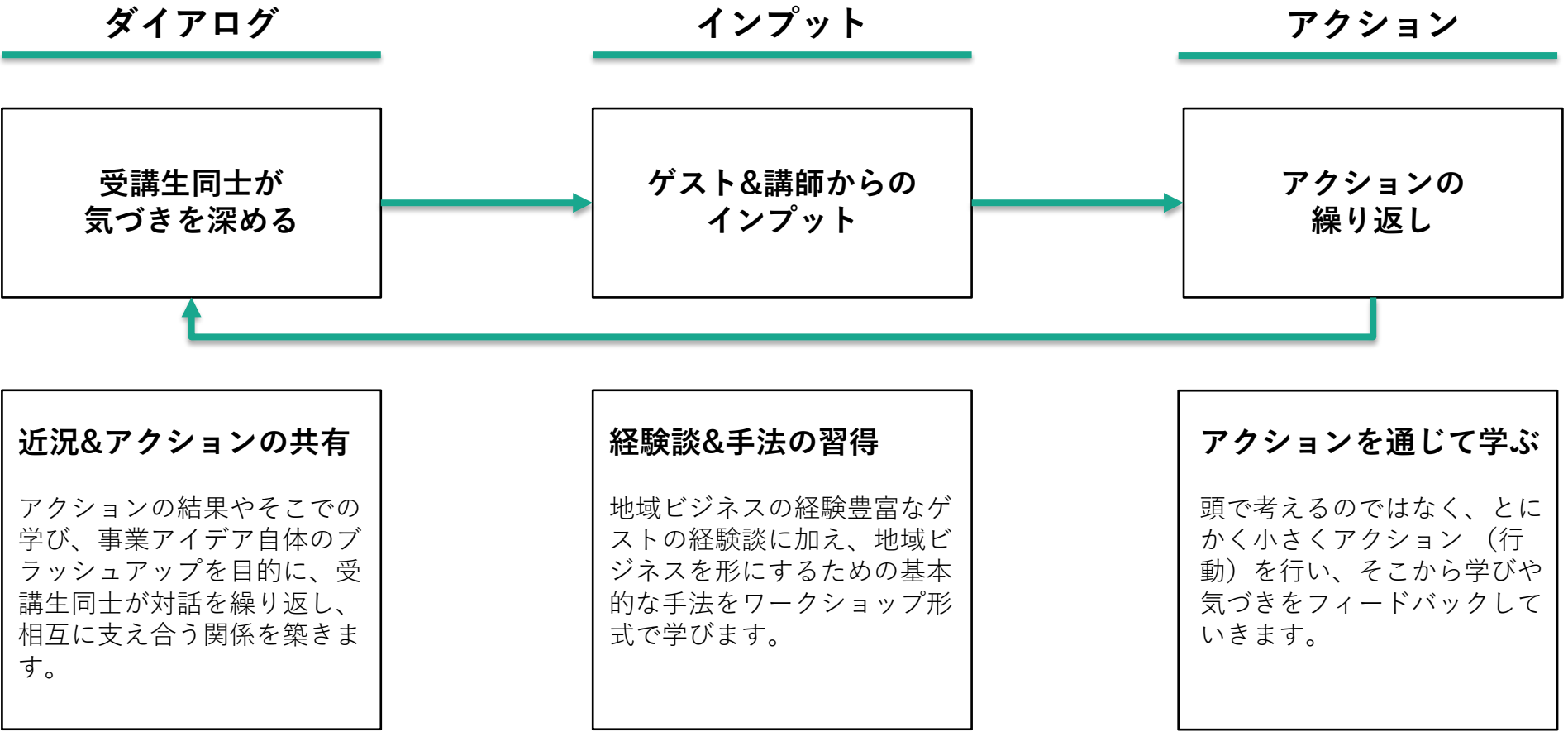
主催：四万十町

運営：高知大学地域協働学部コミュニティデザイン研究室（須藤順研究室）

スケジュール

講座回	実施概要
第1回	6/22：地域ビジネス概論&当事者意識の掘り起こし（自分のWill/Why&事業のWhy）
第2回	7/27：顧客の抱える課題を見つけるための観察・リサーチの方法
第3回	9/1：アイデアの生み出し方&コンセプトの作り方
第4回	10/5：試作品・モデルの制作&検証方法
第5回	11/9：デモデイ（アイデア発表・体験イベント）
第6回	12/14：地域プロモーション&ファンマーケティングの考え方
第7回	1/11：ビジネスモデル（リーンキャンバス）の設計&ビジネスプランの作り方
第8回	2/1：ストーリーテリング&クラウドファンディング（資金調達&テストマーケティング）の進め方
第9回	3/16：最終報告会

プログラム構造



プログラムポイント

- ①自分らしい地域ビジネスの構築
- ②経験豊富なメンター陣によるサポート
- ③アイデア創造からビジネスモデル構築までを一貫してサポート
- ④学び合う・支え合うコミュニティの形成
- ⑤学生による伴走型サポート

自分の強みや得意なこと、
好きを活かしながら、
自分が心からやりたいと思える
事業を創り出していく

自分・身の回りの人を幸せにする事業創り

ゲスト & メンター



守時 健さん

株式会社パンクチュアル
代表取締役



鷺谷 恭子さん

株式会社ケイリーパートナーズ
代表取締役 / 2 hours 代表



町田 美紀さん

株式会社VISIONECT 代表取締役
/ 株式会社and. 取締役



丑田 俊輔さん

シェアビレッジ株式会社 /
ハバタク株式会社 代表取締役



浅野 聡子さん

株式会社StoryCrew
代表取締役共同経営者



瀬戸口 信也さん

合同会社
高知カンパニユブルワリー
代表取締役



須子 善彦さん

マイプロジェクト株式会社
代表取締役



原 亮さん

エイチタス株式会社
代表取締役

学生メンター



柳原 伊吹

高知大学大学院 総合人間自然科学研究科 地域協働学専攻 2年



西上 一成

高知大学大学院 総合人間自然科学研究科 地域協働学専攻 1年



杉田珠夢

高知大学 地域協働学部 地域協働学科 4年



竹中 楓

高知大学 地域協働学部 地域協働学科 1年



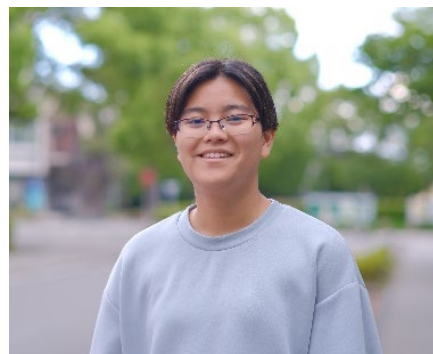
田村 敢

高知大学 地域協働学部 地域協働学科 4年



奈良 可南子

高知大学 地域協働学部 地域協働学科 3年



小池 乙歌

高知大学 人文社会科学部 人文社会科学科 2年

支援内容

①個別メンタリング/集団メンタリング

活動を進める中での悩みや不安、事業化に向けての課題、事業内容について経験豊富なメンター陣からのサポートが受けられます。

②プレゼンテーション機会の提供

プログラム内はもちろん、様々なプレゼンテーション機会を提供し、自らのアイデアへのフィードバックや協力者集めの機会を提供します。

③地域との関係づくりに向けたコーディネート支援

事業化に向けて地域内の事業者や関係部署を紹介し、事業の現実に向けたコーディネートを行います。

④活動サポート

高知大学コミュニティデザイン研究室所属の学生が受講生の取り組みをサポートします。

⑤試作品・モデルの実証実験経費の一部補助

試作品の開発や実証実験に係る経費の一部を補助します。

⑥オリジナルテキスト『地域ビジネススタートガイドブック』の提供

地域ビジネスに取り組む際に必要となる視点や考え方、アイデアを形にするための各種フレームワークをまとめたオリジナルテキストを無料で提供します。

大切にしてほしいこと＝講座全体を通してのルール

- ①安心・安全の場をみんなで創ろう
- ②ありのままの自分を素直に出そう
- ③仲間・プロジェクトを評価しない
- ④プロジェクトは変わってOK!
- ⑤お互いが最大の応援者になる

顧客の声を聴いている

2. アイデア発表／体験イベント

ワーク：アイデア発表

■ 目的・ねらい

実際に、自身のアイデアを発表することを通して、人にアイデアを伝える経験を得る。また、自分自身のアイデアを他者に知ってもらう

■ ワークプロセス・時間

Step① 自身のアイデアを発表する(5min)

Step② 聞き手の人は、発表者の人へアイデアの感想や応援をメッセージボードに書く(10min)



アイデア発表：旅へ行くから帰省するへ ～しまんと版 Airbnb～

小野氏は、「旅へ行くから帰省するへ ～しまんと版 Airbnb～」をテーマとしてピッチの発表を行った。四万十町大正には空き家があることから、空き家群を使った宿の紹介やブランド管理をSamaruが提供する形で事業を行うことが共有された。ターゲットに「四万十町に定期的に帰高する都会の家族」を置き、里帰りする場所としての大正地域を作り出したいというビジョンが語られた。

旅へ行くから帰省するへ
～しまんと版Airbnb～



アイデア発表：三島ファンを増やしたい～元気ばあちゃんとおやつ作り～

川口氏は、「三島ファンを増やしたい～元気ばあちゃんとおやつ作り～」をテーマとしてピッチを行われた。三島キャンプ場のキッチンを使った高齢者の方向けのお菓子づくり教室のビジネスアイデアが共有された。具体的には三島キャンプ場周辺にある果物、卵などを使ったお菓子づくりと、四万十町の大自然を感じてもらうことを目的としたアクティビティといったアイデアが語られた。

三島ファンを増やしたい

元気ばあちゃんとおやつ作り



川口 加代子



アイデア発表：四万十川まるごと満喫プラン

渋谷氏は、「四万十川まるごと満喫プラン」をテーマとしてピッチを行われた。四万十川まるごと満喫プランは、四万十川周辺から動かずに滞在して時間を過ごしてもらうことを目的としたプランであることが共有された。渋谷氏の原体験や都会での同世代の生活状況を元にターゲットを設定し、四万十川を楽しむために必要なアクティビティ、宿泊内容を準備していることが語られた。

初めまして。



出身地：	東京
地域おこし協力隊：	着任してちょうど2年
ミッション：	三島キャンプ場の運営サポート 体験プログラム開発
体験メニュー：	サップ体験のガイド担当

ダブ





アイデア発表：四万十川パトラーズ・エスケープフレンズ&ファミリー旅行プラン

名木氏は、「四万十川パトラーズ・エスケープフレンズ&ファミリー旅行プラン」をテーマとして事前に録画した動画を投影する形で発表された。四万十川のリピーター顧客を増やすことを目的として体験プログラムの発表が行われた。これまでのリピーター顧客の特性について分析を行い、ターゲットとしてウォーターアクティビティを楽しむ家族を対象として家族や友人と一緒に楽しめるようにするラフトボートに関するサービスが共有された。

スタートアップ講座

三島キャンプ場の利用者数の増加、自身の事業の磨き上げ、新しいコンテ



アイデア発表：香り米をたくさんの人に

横田氏は、「香り米をたくさんの人に」をテーマにピッチの発表を行われた。横田氏はカッコいい農業を目指して四万十町の香り米の生産を行っている。一方で、香り米は全国的に知名度が低い状況にある。しかし、一度試食をしてもらおうと消費者からは反応がよく、売り方を含めて四万十町が持っている香り米を全国に展開したいというピッチが行われた。



アイデア発表：食の宝を包んで世界へ

岩崎氏は、「食の宝を包んで世界へ」をテーマとして事前に録画した動画を放映する形で報告が行われた。現在四万十町で四万十町産の生姜・ニラ・麦豚を使用した「四万十餃子」の提供を行っていることが共有された。現在は土台づくりとして町内で活動を行っており、今後は冷凍餃子の形で販売を行い、規模・販路拡大を目指すことが共有された。更に、事業を通じて四万十町の食材の魅力を全国に発信して、地域活性化を目指すビジョンが語られた。

人と人が繋がり、絡みファミリーになれる場所

餃子プロジェクト

岩崎 姫無 | Iwasaki Himena



背景・理由



2023年4月

移住

東京から四万十町へ移住し移住定住支援のミッションで地域おこし協力隊として着任。



2023年9月

オープン

四万十町の食材を活用しお店を開きたいと想い餃子屋「Tangled」をオープン



2024年9月

冷凍販売を目指す

町内だけでなく町外、全国に四万十町の食の魅力を発信したいと想いがお大きくなり、冷凍販売への展開を目指す。

アイデア発表：しま高カフェ

国沢氏は、「しま高カフェ」をテーマとしてピッチを行われた。国沢氏自身の「高校生の時、相談できる人がいなかった」という原体験から、高校生などが相談できるカフェを作ろうとしていることが共有された。その機能として、第3の居場所、高校生スタッフ、ノンアルでつながるという提供価値を用意することや、四万十町にある素材を使った独自のノンアルコール飲料を提供する構想も語られた。



しまんと高校生カフェ

Shimanto Student Cafe



アイデア発表：屋台のお菓子屋さん

橋本氏は、「屋台のお菓子屋さん」をテーマにピッチが行われた。これまで、自身が事業として製材所を取り組んできたこと、四万十ひのきを活用してひのきサウナを作ったことなどが共有された。今回は、新しい挑戦として四万十ひのきを使った屋台を作ったことと、四万十の木に関わる資源を活用することで自然とつながる体験、世代間をつなぎ、地域に活力を取り戻すというビジョンが共有された。



ワーク：体験イベント

■ 目的・ねらい

ブースで試食やアイデアの共有を来場者の人に聴いてもらう・体験してもらうことを通して、アイデアに対する細かなフィードバックや感想を得る

■ ワークプロセス・時間

Step① 各自がブースで、自身のアイデアに関する様々な体験や発表を行う(3hour)



体験イベント：小野氏

小野氏は、体験イベントで「旅へ行くから帰省するへ～しまんと版 Airbnb～」の内容を説明するストーリーボードを提供された。ターゲットとして東京の親子連れを設定しており、里帰りができる場所として、空き家を活用した宿泊施設のビジネスアイデアと利用方法について説明が行われた。

来場者からは、使用方法についての質問やサービスの改善点の指摘が行われていた。



TAISYOU
IN SHIMANTO



旅へ行く

から

帰省するへ

四万十の空・水・人・自然
地域との「ふれあい」を通して
四万十の「ふるさと」を
高知版「Airbnb」を使って
疑似体験をしてみませんか？



旅へ行くから帰省するへ～しまんと版 Airbnb～

内 容

四万十町大正内にある空き家や、普段使われていない物件など、町内の皆さんのお力をお借りしながら民泊に。誰かにとっての「新たな故郷になったらいいな。」そんな思いで大正の良さを皆さんと広げていきます。

気になる方は
Samaru 小野まで！



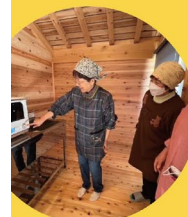
体験イベント：川口さん

川口氏は、「三島ファンを増やしたい～元気ばあちゃんとおやつ作り～」と一緒に作成するお菓子について体験してもらう飲食ブースと説明が行われた。料理教室で作る想定のお菓子のジャムやシフォンケーキの試食が提供された。

来場者は、試食を行った後に、実際の料理教室での作り方や体験できる人数について質問している様子が見られ、試食品も好評だった。



轟の元気ばあちゃんと シフォンケーキと ジャムを作ろう！



子どもの成長は早いもの。孫が大きくなって、少し距離をとり始めたなと感じている方いらっしゃいませんか？
簡単なおやつ作りを覚えて、お孫さんと交流したら、楽しいかもしれません。作り方を英語で伝えて、驚かせるなんていうこともやってみませんか？
材料は地元で取れた卵と果物。四万十川のせせらぎを聞きながら楽しく作りましょう。

参加費用
2000円（1人）

定員：2名～4名
開催場所：三島キャンプ場ビジターセンター
所要時間：2時間
持ち物：エプロン 三角巾



講師
川口加代子

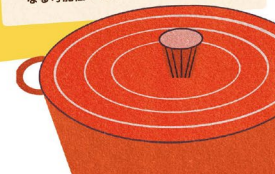
初めまして！轟地区に住む川口加代子と申します。今年70歳。お料理すること食べること、そして旅行が大好きなおばあちゃんです。退職後今年で11年目。自宅のある高知市と、夫の故郷である四万十町昭和の2拠点生活を続けています。最近では四万十町に魅了されこちらで過ごす時間が長くなりました。



料理教室オプション

- ・シフォンケーキづくり
- ・ジャムづくり
- ・四万十栗を使ったモンブランづくり

メニューは一例です。季節により変更となる可能性がございます。



お問い合わせ
TEL. 080-6283-1717

体験イベント：渋谷さん

渋谷氏は、「四万十川まるごと満喫プラン」を知ってもらうために、プランを提供している三島地区の説明と、プランリストや体験できるアクティビティの様子を撮影した動画の試写、投網体験などが提供された。

来場者は、映像を見た後に実際のプランの内容や、プランのカスタマイズの可能性、プラン全体で必要になる費用などを聞き、消費者の声を渋谷氏に届けている様子が見られた。



1泊2日カスタムツアー

～選べる体験＋四万十グルメBBQ＋バンガロー宿泊～

- ①SUP（2時間半）
- ②サウナ（4時間まで）
- ③川舟＋鮎の網揚げ＋釣り（2～3時間）
- ④かまどdeご飯（30分）
- ⑤ジャムづくり＋シフォンケーキ（2時間）

大人 ¥13,800～15,800

三島キャンプ場

TEL：080-6283-1717

住所：高知県高岡郡四万十町昭和144-1

体験イベント：横田さん

横田氏は、「香り米をたくさんの人に」で取り上げた香り米の説明と試食の提供が行われた。また、香り米とお米の「にこまる」を比較して食べることができるように、おにぎりの提供も行われた。また、香り米に興味を示した方には、香り米と「にこまる」をオリジナルでブレンドして持ち帰ってもらい、ご家庭で香り米を楽しんで頂きつつ、アンケートへの回答してもらい感想も集められた。

来場者は、香り米と「にこまる」の香りの違いに驚いた様子を見せていた。また、横田氏にどのように栽培されているかについて深く尋ねる様子も見られた。



モノではないコトづくりを

農業を通じて地域の力になる
尖って笑おう

農業を通じて楽しく豊かになる暮らしへ
地域の人々と育ていきます



@NOT.PRODUCTS.FARM



体験イベント：岩崎さん

岩崎氏は、「食の宝を包んで世界へ」で取り上げた、地元食材を使った餃子の提供を行う飲食ブースを設けた。今回のプレイベントは欠席のため学生メンターが餃子の提供を行った。

来場者は、餃子を食べた感想を語ったり、餃子の中に入っている食材の種類や実際に販売方法について尋ねる様子が見られた。



四万十餃子
生姜たっぷり

こだわり

今回、四万十町の食の宝を包んで全国にお届けしたいという想いで、冷凍での販売、そしてふるさと納税への出品を目指しております。

この「四万十餃子」を四万十町が誇る名物商品にし、四万十町を世界に愛される町にするべく奮闘中です。

忌憚のないご意見をお聞かせください。

店舗のご紹介

昨年の九月より徳川駅前で餃子屋「Tangled」(タングル)をオープンさせていただきました。

「店内に集う人と人が絡みファミリーになれる」そんな温かいお店を目指して、営業しています。

日々変わり続ける餃子屋「Tangled」にぜひ、一度足をお運びください。

岩崎 姫無

店舗名「Tangled」

Tangled

体験イベント：国沢さん

国沢氏は、「しま高カフェ」のサービスを伝えるために、学生の居場所に関する説明や提供予定のノンアルコールドリンクの提供を行なった。

来場者からは、ドリンクが好評でノンアルコールドリンクに関する評価もアンケート形式で回答が行われていた。居場所については、高校生が訪れた時に国沢氏が意見を詳しく聞き取る様子も見られた。



体験イベント：橋本さん

橋本氏は、「屋台のお菓子屋さん」について理解してもらうために、四万十町産の木材を活用した屋台の説明と、屋台を使ってできることの例としてお菓子屋さんができることを体験してもらうブースを提供した。

来場者の中でも、お子さんは屋台に興味を示したり、駄菓子を楽しく選んでいる様子が印象的であった。一方、親御さんからは屋台の構造や屋台がどのような経緯で作られているのかについて質問を行う様子も見られた。



おんちゃんが作る 四万十ヒノキワゴン



息子が都会生活に疲れている姿を見て、子どもの頃に自然に囲まれながら遊ぶ気持ちを思い出してもらいたいという想いをきっかけに作りました。四万十ヒノキを使用しており、ほのかにヒノキの香りがします。ワゴンを組み立てる際には、工具は必要ありません。タイヤ部分は好みの色にペイントができます。



名前：橋本章央（はしもと ぶみお）

これまで、移動式サウナを作ったり、椅子・机づくり、いろいろな人のDIYのお手伝いをしてきました。

「古い木材を使って何かつくりたい!」と思っている人、四万十町で自然体験（サウナ体験など）を体験してみたいと思っている人、家造りをしてみたい人に何かお手伝いできると思いますので、ぜひ一緒に話しましょう!

3.実施風景

アイデア発表



発表は、四万十町役場西庁舎1階のふれあいホールを会場とし、吉村氏の司会のもと始まった



受講生は5分程度で自身のアイデアについて発表を行い、概要やアイデアへの想いなどを発表した



当日参加出来なかった受講生は、事前に録画した動画を流す形で発表を行った



聞き手の受講生や参加者は、付箋に発表者の応援メッセージを書いた



付箋は各発表者のメッセージボードに貼り付けられた



全体発表終了後、講師の須藤より講評が行われ、発表へのフィードバックが行われた

体験イベント



休憩後、外部の人に参加してもらい、受講生のアイデアをブースで共有する体験イベントが行われた



受講生は、自身のアイデアに関するプロトタイプを持ち寄り、参加者にアイデアを紹介していた



家族連れの参加者の方々もあり、子どもたちと交流をしている受講生も見られた



参加者の方々が、受講生の話を熱心に聞き、感想や質問をする様子が印象的であった



イベントに訪れた高校生が受講生のアイデアを聴く様子



受講生が作成したアンケートや応援メッセージを書く参加者の様子

付録

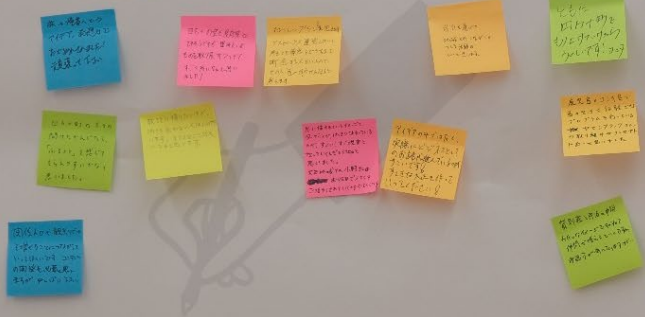
ポスター&メッセージボード

小野雄介さん

応援メッセージボード



旅へ行くから帰省するへ
～しまんと版 Airbnb～
小野 雄介
— Yusuke Ono —



こちらに付箋で、
応援メッセージを貼ってください

四万十町地域ビジネススタートアッププログラムデモイベント

TAISYOU
IN SHIMANTO



旅へ行く
から
帰省するへ

四万十の空気・水・人・自然
地域との「ふれあい」を通して
四万十の「ふるさと」を
高知版エアビーを使って
疑似体験を試してみませんか？



旅へ行くから帰省するへ～しまんと版Airbnb～

内 容

四万十町大正内にある空き家や、普段使われていない物件など、町内の皆さんのお力をお借りしながら民宿に。誰かにとつての「新たな故郷」になったらいいな。」そんな思いで大正の良さを皆さんと広げていきます。

気になる方は
Samaru 小野まで！



川口加代子さん

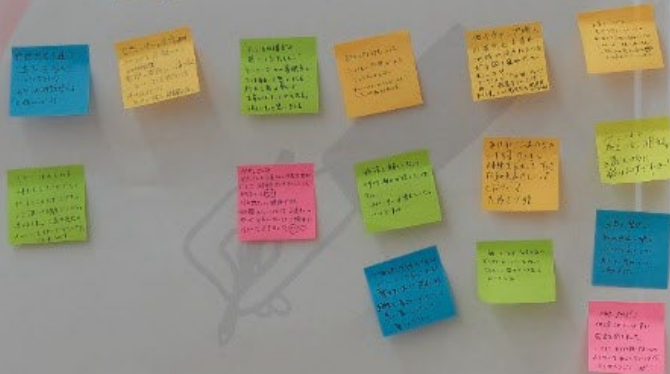
応援メッセージボード



三島ファンを増やしたい
元気ばあちゃんとおやつ作り

川口 加代子

— Kayoko Kawaguchi —



こちらに付箋で、
応援メッセージを貼ってください

四万十町地域ビジネススタートアッププログラムデモイベント

轟の元気ばあちゃんと シフォンケーキと ジャムを作ろう！



子どもの成長は早いもの。孫が大きくなって、少し距離をとり始めたなど感じている方いらっしゃいませんか？

簡単なおやつ作りを覚えて、お孫さんと交流したら、楽しいかもしれません。作り方を英語で伝えて、驚かせるなんていうこともやってみませんか？

材料は地元で取れた卵と果物。四万十川のせせらぎを聞きながら楽しく作りましょう。

参加費用
2000円（1人）

定員：2名～4名

開催場所：三島キャンプ場ビジターセンター

所要時間：2時間

持ち物：エプロン 三角巾

講師

川口加代子

初めまして！轟地区に住む川口加代子と申します。今年70歳。お料理することへべること。そして旅行が大好きなおばあちゃんです。退職後今年で11年目。自宅のある高知市と、夫の故郷である四万十町昭和の2拠点生活を続けています。最近は四万十町に魅了されこちらで過ごす時間が長くなりました。



料理教室オプション

- ・シフォンケーキづくり
- ・ジャムづくり
- ・四万十産を使ったモンブランづくり

メニューは一例です。季節により変更となる可能性があります。



お問い合わせ

TEL. 080-6283-1717

渋谷佳代子さん

応援メッセージボード

四万十川まるごと満喫プラン

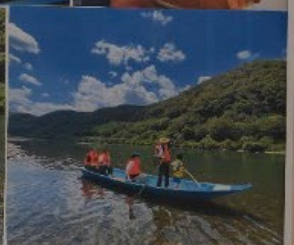
渋谷佳代子

— Kayoko Shibuya —

こちらに付箋で、
応援メッセージを貼ってください

四万十町地域ビジネススタートアッププログラム

四万十川
まるごと満喫



1泊2日カスタムツアー
～選べる体験＋四万十グルメBBQ＋バンガロー宿泊～

①SUP（2時間半）
②サウナ（4時間まで）
③川舟＋鮎の網揚げ＋釣り（2～3時間）
④かまどdeご飯（30分）

大人 ¥13,800～15,800

三島キャンプ場

名木温和さん



四万十川 パドラーズ・エスケープ フレンズ ＆ファミリー旅行プラン



四万十川パドラーズ・エスケープフレンズ＆ファミリー旅行プラン

スタートアップ講座

こちらに付箋で、
応援メッセージを貼ってください

四万十町地域ビジネススタートアッププログラムデモイベント

応援メッセージボード

四万十川 パドラーズ・エスケープ
フレンズ＆ファミリー旅行プラン

名木 温和

— Onwa Nagi —

こちらに付箋で、
応援メッセージを貼ってください

四万十町地域ビジネススタートアッププログラムデモイベント

横田岳夫さん



NOT PRODUCTS
FARM

モノではないコトづくりを

農業を通じて地域の力になる
尖って笑おう

農業を通じて楽しく豊かになる暮らしへ
地域の人々と育ていきます



@NOT.PRODUCTS.FARM

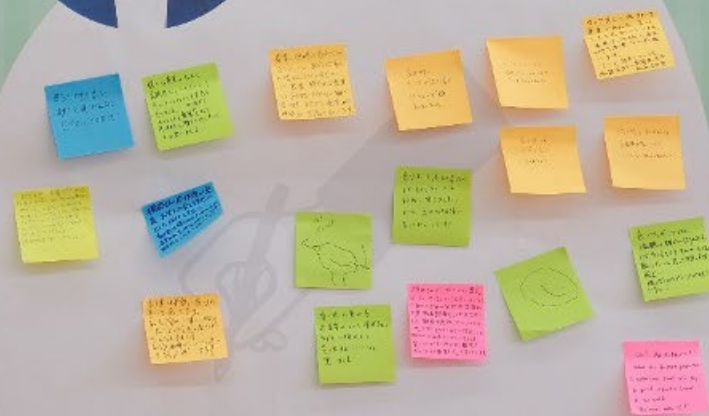


応援メッセージボード

香り米をたくさんの人に

横田 岳夫

— Takeo Yokota —



こちらに付箋で、
応援メッセージを貼ってください

四万十町地域ビジネススタートアッププログラムデモイベント

岩崎姫無さん



こだわり

四万十町産の生姜・小麦・ニラをふんだんに使用した「四万十餃子」です。

今回、四万十町の食の宝を包んで全国にお届けしていきたいという想いで、冷凍での販売、そしてふるさと納税への出品を目指しております。

この「四万十餃子」を四万十町が誇る名物商品にし、四万十町を世界に愛される町にするべく奮闘中です。

忌憚のないご意見をお聞かせください。

店舗のご紹介

日々変わり続ける餃子屋「Tangled」にぜひ、一度足を運びください。

岩崎 姫無

昨年の九月より富川駅前で餃子屋「Tangled」(タングル)をオープンさせていただきました。



店舗名「Tangled」

Tangled



応援メッセージボード



食の宝を包んで世界へ

岩崎 姫無

— Himena Iwasaki —



こちらに付箋で、
応援メッセージを貼ってください

四万十町地域ビジネススタートアッププログラムデモイベント

国沢桃子さん



MENÜ
Non-alcohol

- しまんとブルーベリー
のサンゴリア ¥450
- 狼桃のレッドアイ
¥500
- 熊鷹のジンジャーエール
¥400

しまんと高校生カフェ

ノンアルコールでつながる

飲むたび 話すたび

しま高カフェで働いてみませんか
このカフェのスタッフは高校生がメインです。
働く体験をしてみたいけれど、一般のアルバイトに応募するのは不安な方も、
ここなら安心して働けるようサポートします！

しま高カフェでおはなししませんか
四万十町産の素材を使ったノンアルコールドリンクを飲みながら、
ゆったりしませんか？ スタッフは高校生で完璧な接客ではないかも
しれませんが、初々しい彼らとのコミュニケーションもお楽しみく
ださい。

応援メッセージボード

しま高カフェ
国沢 桃子
— Momoko Kunisawa —



こちらに付箋で、
応援メッセージを貼ってください

四万十町地域ビジネススタートアッププログラムデモイベント

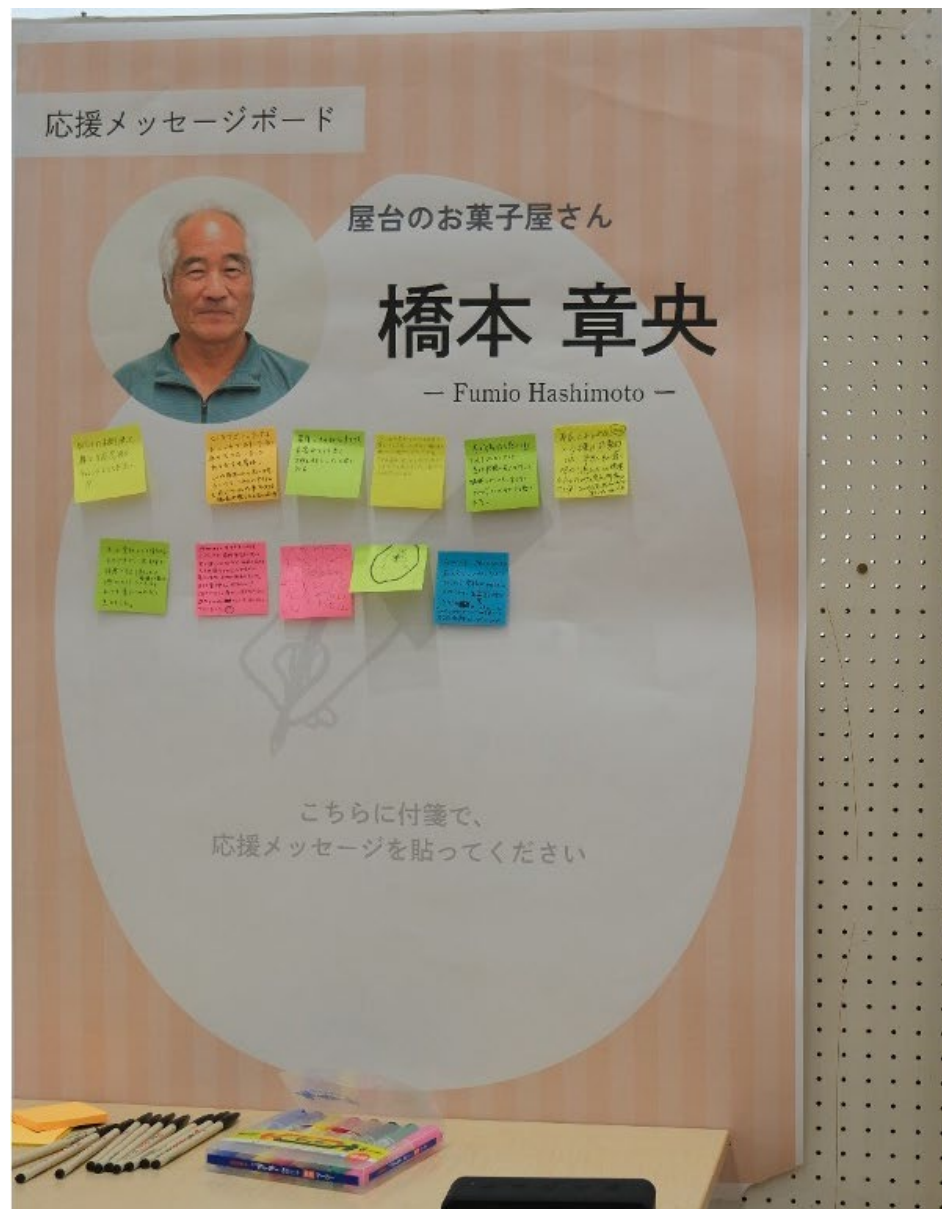
橋本章央さん

応援メッセージボード

屋台のお菓子屋さん

橋本 章央
— Fumio Hashimoto —

こちらに付箋で、
応援メッセージを貼ってください



おんちゃんが作る
四万十ヒノキワゴン



色のアレンジは
自由自在!!

息子が都会生活に疲れている姿を見て、子どもの頃の自然に囲まれながら遊ぶ気持ちを思い出してもらいたいという想いをきっかけに作りました。四万十ヒノキを使用しており、ほのかにヒノキの香りがします。ワゴンを組み立てる際には、工具は必要ありません。タイヤ部分は好みの色にペイントができます。



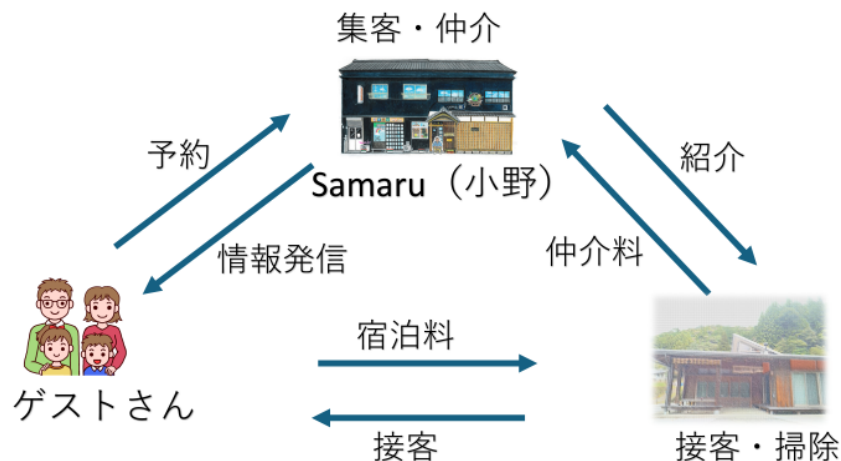
名前：橋本章央(はしもと ぶみお)
これまで、移動式サウナを作ったり、椅子・机づくり、いろいろな人のDIYのお手伝いをしてきました。
「古い木材を使って何かつくりたい!」と思っている人、四万十町で自然体験(サウナ体験など)を体験してみたいと思っている人、家造りをしてみたい人に何かお手伝いできると思いますので、ぜひ一緒にお話ししましょう!

登壇者資料

小野雄介さん

旅へ行くから帰省するへ

～しまんと版Airbnb～



どんな人が利用するのか



両親ともに、東京などの都会出身で
故郷というものをもたない核家族。



里帰りというものをしたことがない層

地域とのふれあいを提供することで
「ふるさと」というものを疑似体験してもらう。

Samaruの役割



- ・宿と宿泊者を仲介
- ・宿の運営についての相談を受ける
- ・地域の空き家、遊休資産を活用し、地域に
にぎわいを創る

どういった世界をつくるのか

地域と旅行者を繋げることで、旅行者にはふるさとを提供し、地域には交流を提供する。
そうすることで、地域が自分たちの住んでいるところの魅力に気づくとともに、
地域の誰もがプレイヤーとなる世界を目指す。
みんなが自分の町の中で「何かしたい」「何か手伝いたい」と思えるような、そんな町にしていきたい。

川口加代子さん

三島ファンを増やしたい

元気ばあちゃんとおやつ作り



川口 加代子

轟地区と三島



私達の家はここ

地域の住民集合



豊富な食材を利用して簡単なおやつ作り



- * 地域の良さの発信
- * 孫との交流
- * 生きがいの追求

川口加代子さん



おやつ作りの例

- * 季節の果物でジャム作り
- * シフォンケーキ作り
- * 栗の加工品等

ビジターセンターの中はレンタルキッチン



ジャムの材料

川口加代子さん

産みたて卵をありがとう！



例① おばあちゃんとシフォン作り



例② 英語カフェ仲間と一緒に



川口加代子さん

例③ キャンプとおやつ作り体験



I want to stay young!!



三島キャンプ場で待っています



渋谷佳代子さん

初めまして。



出身地： 東京
 地域おこし協力隊： 着任してちょうど2年
 ミッション： 三島キャンプ場の運営サポート
 体験プログラム開発
 体験メニュー： サップ体験のガイド担当



ダブルかよちゃんズ

三島キャンプ場に導かれるように



2020年 四国1周キャンプ旅行『四万十鮎を食べに四万十に行こう!』

2021年 高知に移住したい! → また三島キャンプ場に行きたい!

その時感じたこと、やっぱりここ好きだな〜

2022年春 ナチュラルグルーヴでお仕事させていただく〜

2022年秋 三島キャンプ場担当の地域おこし協力隊に!

2024年春 三島キャンプ場リニューアルオープン!



思えば、いつも川は私の心のよりどころだった 〜原体験〜



とりあえず、荒川いこ!

土手滑り・ランニング・自転車・スケボー
 広々と大声で遠慮なく遊べる遊び場!



大人になってからの荒川

1人でもぼーっとゆっくりできる場所
 大きな空を眺め、自然を感じられる
 まわりの人に気をつかわなくていい



四万十の大自然を感じて エネルギーチャージしてほしい!



好きなだけ ゆっくりのんびり 自然に癒され



水がキレイなところに住みたい!
 東京の家族にも来てもらいたい!

→ 山梨県の富士山の麓へ移住!

水が冷たすぎる(;'▽')

→ 4年定住後



湧水で生活できて
 泳げるキレイな川が
 近くの所に住みたい!
 → 高知県四万十町へ移住!



大人も子どもも エネルギッシュに 全力で四万十川と遊び

全身全霊 大自然と繋がる体験、時間、環境を提供したい



渋谷佳代子さん

三島キャンプ場体験メニューのご案内

～四万十川と共に生きてきた森集落の手仕事と食文化・人々との地域交流～

大自然と繋がる癒しの森

ここは森集落の皆さんが ずっと守ってきたださった四万十川唯一の中州 『三島キャンプ場』
昔から暮らしと共に 受け継がれてきた農と手仕事は四万十川で生きていくための 智慧となり術となり
それは未来を担う 子どもたちへの贈り物となるだろう

三島の体験メニューを通して 自然と共に生きていく学びを体験してみませんか？



川舟漕ぎ体験

- ◆営業時間 4～10月
- ◆料金 1舟¥10,000
(一般、大人4名まで)
- ◆含まれるもの ライフジャケット・保険
- ◆持ち物 濡れても良い服・川用シューズ・
- ◆所要時間 2時間
- ◆場所 三島キャンプ場上流先端
- ◆開催条件 5日前までに予約



鮎の網投げ体験

- ◆営業時間 4月～10月
- ◆料金 1人¥2,500
- ◆含まれるもの 釣り竿・バケツ
- ◆所要時間 1時間
- ◆場所 三島キャンプ場上流先端
- ◆開催条件 2人以上で実施
- ◆開催条件 5日前までに予約



組み立て式サウナ体験

- ◆営業時間 通年
- ◆料金 4時間まで¥9,300
- ◆含まれるもの 薪2束
- ◆所要時間 4時間まで
- ◆場所 三島キャンプ場上流先端



サップ体験

- ◆営業時間 通年
- ◆料金 1人¥
- ◆含まれるもの 収穫したお野菜
- ◆所要時間 2時間
- ◆場所 三島キャンプ場上流先端



かまどdeご飯炊き体験

- ◆営業時間 通年
- ◆料金 1回¥4,000 (3人まで)
1人増すごとに追加¥500
- ◆含まれるもの お米3合・薪
- ◆所要時間 30分～1時間
- ◆場所 ビジターセンター
- ◆開催条件 5日前までに予約



季節のお野菜収穫体験

- ◆営業時間 通年
- ◆料金 1人¥
- ◆含まれるもの 収穫したお野菜
- ◆所要時間 30～60分
- ◆開催条件 5日前までに予約



季節の果物ジャムとシフォンケーキづくり体験

- ◆営業時間 通年
- ◆料金 1人¥2,000 (3人まで)
別途材料費+¥500位
- ◆所要時間 2～3時間
- ◆場所 三島キャンプ場ビジターセンター
- ◆開催条件 2人以上で実施

課題 ～地域おこし協力隊のミッションとしての～

- ▶キャンプ場宿泊者 → 体験メニューを利用していない
- ▶サップやラフティング体験者は、近隣の宿泊施設に宿泊してしまう



→体験 × 宿泊が繋がっていない



- ▶宿泊 × 体験メニューをセットで利用してほしい！
- ▶四万十川を最大限に体感できる三島キャンプ場だからこそ滞在時間を長くしてもらいたい！



体験メニュー × 宿泊に繋がたい！

渋谷佳代子さん

ターゲット

自然の中で子育てしたい
アウトドアが好きな家族

四万十川で遊びたいカップル



解決策 ～どのように解決するのか～（私の提案（やってみたいこと、やりたいこと）

四万十川アクティビティ × バンガロー宿泊

1泊2日の四万十まるごと満喫プランを提案します！



課題 ～どんな顧客のどんな課題に取り組むのか～



▶四万十を満喫できる充実&合理的な旅行計画をたてたいが、
四万十川には何があるのか、どんな体験があるのかを知らない



▶サップ体験者は三島キャンプ場で泊まれること、
その他にも暮らしの体験ができることを知らない



▶アウトドアを楽しみたいがキャンプギアを持ってくるのが大変

1日目の三島キャンプ場の過ごし方（モデルプラン）

テントを張らなくて良し。無理しないアウトドアで**気楽な休日**を



15:00 チェックイン

受付でチェックインして、今日1日を過ごすバンガローへGO！
冷暖房完備。中は見た目以上に広々としていて、季節問わず快適
にお過ごしいただけます。

15:30 まずは四万十川を満喫

荷物を置いて一息ついたら三島キャンプ場中洲の先端へ。
サウナをしたり川舟漕ぎ体験で釣りをして遊んだり、
ただ川に入って、ゆったり四万十川を満喫したり。
お好きなアクティビティで四万十川をお楽しみください。



渋谷佳代子さん



17:30

四万十川を眺めながら

バンガローの前で旬の四万十グルメBBQ

すでにバンガロー前に用意されているBBQ台

食材は、四万十豚などのBBQプレート（東精肉店事前予約済）や、
四万十鮎を受付で受け取り、

プライベートな空間で厳選食材を使用した本格BBQに舌鼓。

21:00

焚き火を囲んで星空観賞

焚き火にゆっくり薪をくべながら、ふと空を見上げると
いつもより星を近くに感じられるはず。

おしゃべりしたり明日の予定を考えたり、
ゆったり流れる時間をお過ごしください。



07:00

朝食

鳥のさえずりとともに起床。

四万十川を目の前に、心地よい景色を感じながら
焼きたてホットサンドにあたたかい飲み物で
心地よい目覚めを。



9:00 SUP体験

チェックアウトの準備ができれば、
帰るぎりぎりまで川遊びをしたり、
SUP体験をしたり、思い思いの時間をお過ごしください。



1泊2日（1泊2食）の四万十まるごと満喫プラン

アクティビティなにがしたい？

- ①SUP（2h30m）
- ②サウナ（4hまで）
- ③川舟＋鮎の網揚げ＋釣り（2h30m）
- ④かまどdeご飯＋カツオの薬焼き体験（1h30m）
- ⑤ジャムづくり＋シフォンケーキ（2h30m）

アクティビティいつしたい？

当日PM（時間応相談）
or
翌日AM（9時～）

天気予報を見て四万十の天候をよく知る
ガイドからもおすすめ時間のご案内



夕食

▶四万十グルメBBQ【四万十ポークなどのBBQプレート・鮎1人1匹】

朝食

▶ホットサンドセット・ホットコーヒーor紅茶

大人 ￥15,300～18,800 / 小中学生 ￥10,700～13,200 / 未就学児 ￥7,600～8,800

目標・成果 ～どれくらいの課題解決を期待し目指しているのか～

1泊2日の四万十まるごと満喫プランをする事により、

四万十川に遊びに来た観光客の四万十旅行を最大限に満喫していただき

- ▶体験メニュー利用者・バンガロー宿泊者数の増加
- ▶周辺施設（スーパー、酒屋、精肉店、鮮魚店、道の駅）への波及効果
- ▶四万十町の移住者の増加
- ▶四万十町で定住していくための雇用創出



渋谷佳代子さん

世界観 ～それに取り組んでどんな世界を創りたいのか～



▶若い人、大人が大自然の中で全力で遊ぶ姿、
挑戦する姿、遊ぶように仕事を楽しむ姿



▶子どもたちや、都会で日々の仕事や
人生に疲れてしまった人たちが
癒される環境、自由を感じて
元気になってもらいたい！



スタートアップ講座

三島キャンプ場の利用者数の増加、自身の事業の磨き上げ、新しいコンテンツ作り

自身のプロフィール

名前 名木温和 （なぎ おんわ）

2011年より 三島キャンプ場にて
ラフティングやサップのウォーター
アクティビティーの事業を立ち上げる

NATURAL GROOVE 代表

SUPA公認インストラクター

SIJ公認インストラクター



なぜあなたはそれに取り組むのか！？

三島キャンプ場という大好きな場所にお世話になっているからこそ
地域に貢献できるよう
繋がりを大切に
世代を超えて、協力する
三島キャンプを盛り上げていきたいという想いがあります。



どんな課題に取り組むのか！？

■大きな課題

「三島キャンプ場の利用者を増やす」

■自分の事業の課題

「閑散期の集客」

自分の事業の課題を通して→大きな課題の解決へと繋げていく狙い

名木温和さん

課題解決策は！？

大きく分けて2つ

■新規顧客に向けた施策 ■リピーターに向けた施策

1. 新規顧客向け (季節に合わせたターゲットとプランの提供)

季節ごとに異なるターゲット層が訪れているため、ターゲットにあわせたプランを季節ごとに作成し、利用を促進します。

例、卒業旅行プラン

3月～4月は大学生や親子連れの卒業旅行シーズンのため、卒業旅行向けにプランを提供。

新規顧客向け施策

「三島キャンプ場の宿泊の連携と体験メニューの活用」

ラフティングやサップの体験をされた方の9割以上が松山、高知、四万十市などのホテルに移動して宿泊している現状

その中の1割りでも、三島キャンプ場との宿泊と体験メニューをパックにして一日中遊べるプランを提供することで三島キャンプ場へ滞在してもらえよう促す。

例、1泊2日 四万十川 丸ごと満喫プラン

サップ体験、三島の体験メニュー、宿泊、BBQ付きプラン

こちらのプランは渋谷さんが今回の講座でコンテンツ開発してくれています。

リピーター向けの施策

現状把握

「四万十川はアクセスが悪いためか、一生に一度訪れたい場所」として

中々リピートは難しい立地にあるというのが現状

そんな中で現在、ナチュラルグルーヴに来訪しているリピーターさんの特徴を分析し、ターゲット特化型の施策を検討してみることは、一番現実的なコンテンツの作成方法ではないかと考えてみました。

リピーターさんの分析

例1、松山で活動されているDOG トレーナーの先生が、生徒さんを連れて愛犬と四万十川を下るラフティングイベント

■トレーナーさんの教室に通う愛犬家の生徒さんの中には、しっかりと愛犬とのコミュニケーションがとれている生徒さんのみ参加可能なイベントとして毎年ご利用頂いています。



名木温和さん

リピーターさんの分析



リピーターさんの分析 2

例2、サップやバックラフトの愛好家のパドラーが家族や友人を連れて来訪

■パドラーの方が、家族や友人を連れて四万十川トリップ。今年は広島、大分、東京から来訪して頂きました。



ザランタン東香川から



名木温和さん

大分から大分リバーサップクラブ



課題解決策は！？

- 家族や友人と一緒に楽しめるようラフトボートでサポート！

サップやバックラフトなど、一人で操作しないといけない乗り物だと難しいけれど、ガイドが操作するラフトボートに乗せてあげることで、全く川下りを経験したことない人でも、安心して一緒に川下りを楽しむことができる。

そしてお父さんが川を下るカッコいい姿を子供たちに見せてあげることだってできます。

リピーター分析と課題

- 大切な家族や友人と一緒に四万十川を楽しみたい！だけど、川に慣れてないと一緒には出れない。

サップやバックラフトなどのウォーターアクティビティーは、一人で操作が必要のため パドルスポーツをしない家族や友人は陸で待機することに。

よくある例として、お父さんはサップで川を下りたい→子供や奥さんは危ないから同じフィールドに連れていけない→待っててもらう→暇を持て余す→続くと、もう一緒に遊びに行きたくない



名木温和さん



ターゲットを絞り込む！

- パドラーという明確なターゲットに絞り込むことでターゲットに刺さる魅力的なコンテンツを作る。
- コンテンツとしては現状メニューとしてないが、今まで実施してきたものをコンテンツ化するので、より具体的に作りこむことができる
- アウトドアフィッターなので、宿泊は三島キャンプ場を利用してくれる場合がほとんど。三島キャンプ場の宿泊利用にも繋がる。

「四万十川パドラーズ・エスケープ」フレンズ&ファミリーサポートプラン

ターゲット

■全国のパドラー向け 四万十川を家族や友人と一緒に下れるサポートプラン

一日一組2名まで/2万円

※含まれるもの（ラフトボートでのサポート）

一名追加ごとに+¥5000

サップレンタル有/半日¥3500

※含まれるものパドル、ヘルメット、ライフジャケット、タイックリリースリッシュ

送迎、ボートの搬送、

※サップやバックラフトに乗ってご自身で下られる方は、自己責任での対応となります。

保険適用外。ラフトボートの方は保険対象。



1647/15034

カッコいい農業

Cool AgriCulture

1	75	347
2	77	338
2	74	338
4	76	319
5	71	305

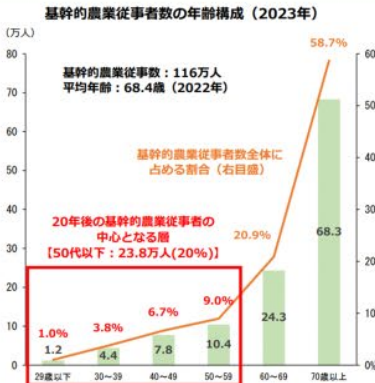
横田岳夫さん

四万十町の農業
耕作面積：約2,500ha
(1ha 100m×100m 1町)

四万十町 基幹的農業従事者
2482名
50代以下が20%だとすると・・・
496名

基幹的農業従事者の年齢構成

- 2023年における基幹的農業従事者数は116万人、平均年齢は68.4歳（2022年）で、年齢構成は70歳以上の層がピークになっている。
- 今後10年から20年先を見据えると、基幹的農業従事者数は大幅に減少することが確実であり、少ない経営体で農業生産を支えていかねばならない状況。



資料：農林水産省「農業構造政策調査」（2022年、2023年（推計値））
注：基幹的農業従事者とは、15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自家農業に従事している者（兼用者は含まない）。

耕作面積：東京ドーム 531個分（1個 4.7ha）
将来一人当たりの耕作面積：東京ドーム 1個分



横田岳夫さん

四万十町 将来推計人口

2050年人口（移動想定）			2050年人口（封鎖人口）			2020年	
若年女性人口 減少率（%）	若年女性人口	総人口	若年女性人口 減少率（%）	若年女性人口	総人口	若年女性人口	総人口
▼61.8	362	7,595	▼15.6	799	9,294	947	15,607

地方自治体「持続可能性」分析レポート（令和6年4月公表）より抜粋

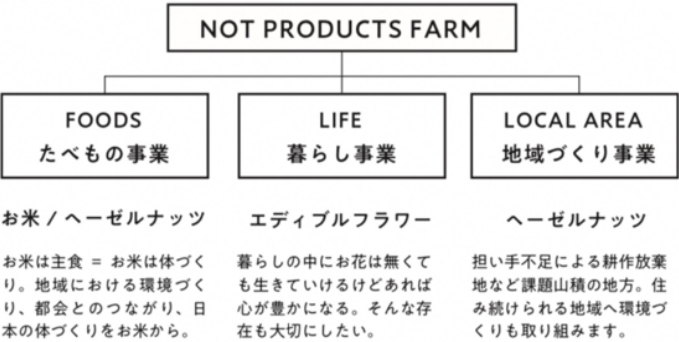
若者が絶対必要

特にかわいい女性



NOT PRODUCTS
FARM

【 Mission 】
農業を通じて地域の力になる
【 Our Values 】
モノではなくコトづくり
尖る
楽しむ





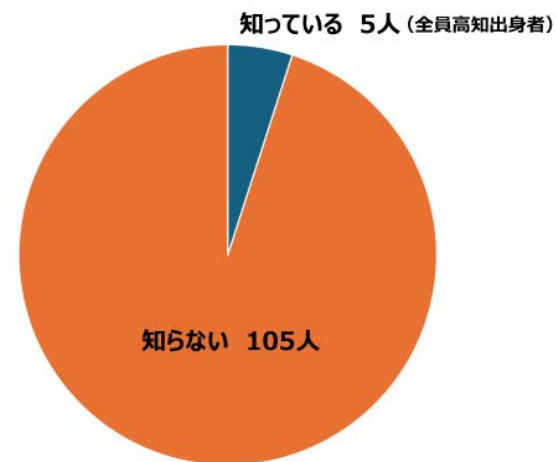
ほとんど流通していない
マニアックなお米だから

お米の品種は何種類ぐらいある？

国に品種登録されている数 : 956品種
うち普通のお米（うるち米） : 440品種

香り米について

阪急うめだ本店
奥四万十フェア（10/9～10/15）
無料サンプル130個配布



横田岳夫さん

生産者の声

育てにくい
収量が取れない
価格が高くない

消費者の声

香りがいい
美味しい
くせになる
忘れられない香り
朝、香り米の香りで目が覚める
と幸せな気分になる

単純に売り方が下手

香り米（十和錦）は、昭和30年代に旧十和村の農家さんが偶然発見したもの

受け継がれてきた大切なお米

手中の鳥の原則

きちんと管理すれば美味しいお米が作れる

四万十町には美味しいお米を作れる環境がある

食味分析値のご報告

生産地	高知県高岡郡四万十町
生産者名	横田 岳夫
品種名	十和錦 玄米
年産	
ケッ	

水分	15.2%
タンパク質	6.1%
アミロース	16.8%
その他	1.7%

※ 測定結果 ※
TM-3500 #1040021
日時 2024年10月02日
17時01分
米
測定対象 0.0000000000
計測No. 0.0000000240
計測名
測定回数 3回
1:水分 15.2%
2:タンパク質 6.1%
3:アミロース 16.8%
4:脂肪分 1.7%
5:灰分 0.0%
タンパク質水分基準 [乾燥換算]

6. 参考データ
2012年度から2019年度に行った玄米の食味品質評価試験について、各成分の平均値、最小値、最大値及び食味スコアの分布図を下記に示します。

表1 食味成分 試験結果のまとめ n=3149			
試験成分	平均値	最小値	最大値
水分	14.6	11.2	17.8

※1 精米のデータを含む

食味値 分布図

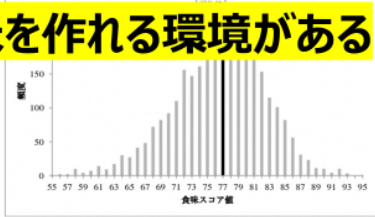


図1 食味値スコアの分布

横田岳夫さん

ちゃんと儲かる

クリエイティブである

自然と共に働く

カッコいい農業

Cool AgriCulture

身体感覚と向き合う

毎日が学びの連続

【試食】

香り米 100%

香り米 30% にこまる 70%

【オリジナルブレンド】

KAORIMAI+NIKOMARU

BLEND /



岩崎姫無さん

人と人が繋がり、絡みファミリーになれる場所

餃子プロジェクト



岩崎 姫無 | Iwasaki Himena

結論

四万十町の**食材の魅力**を全国に発信することで
四万十町の地域活性化を目指します！

背景・理由



2023年4月

移住

東京から四万十町へ移住し移住定
住支援のミッションで地域おこし
協力隊として着任。



2023年9月

オープン

四万十町の食材を活用しお店を
開きたいと想い餃子屋
「Tangled」をオープン



2024年9月

冷凍販売
を目指す

町内だけでなく町外、全国に四万十
町の食の魅力を発信したいと想いが
お大きくなり、冷凍販売への展開を
目指す。

事業概要

こだわり・ポイント

- 四万十町で多く生産されている生姜・ニラ・麦豚をふん
だんに使用した「四万十餃子」
- 四万十の食、お店の味を自宅で簡単に楽しめる
- お土産として、ふるさと納税の返礼品として、特別
な日の食卓に。

メインターゲット層

- 町外に住む40~50代独身男性
- ちょっと高くても美味しいものを食べたい方に
- 四万十町までなかなか来られない方に



岩崎姫無さん

5ヵ年計画

1年目

土台を作る

- ・町内での認知の拡大
- ・冷凍商品の開発
- ・餃子イベントの開催

2・3年目

冷凍販売開始

- ・小ロットで販売開始
- ・販売数の増加を目指す
- ・ふるさと納税への出品

4・5年目

規模・販路拡大

- ・販売個数を増やす
- ・スーパーや飲食店への卸し



食の魅力を包んで
四万十町を世界に愛される町に



人と人が繋がり、絡みファミリーになれる場所

Hongked
Tangled

国沢桃子さん

しまんと高校生カフェ

Shimanto Student Cafe



※イメージ画像です

村井桜子さん（ペルソナ）

- ・消極的な女子高生
- ・問題はいつどんな場面で発生？
進路を記入する時、将来家を設計してねと言われていた時、
（建築学科を志望している）
- ・感じている不安の中身は？
将来が見えなさすぎて考えたくない。アート系の大学に行っ
てみたいけど、家にはお金がないから国立の大学にしようと言
われている。親に本心を伝えられない。
- ・外的要因: 社会人の相談相手がない
- ・内的要因: 気持ちを表すことが苦手。マイノリティーである。
知っている大人になりたい像がない。
- ・問題が起こったときの心の状況
これでいいのかな？違和感

しまんと高校生カフェ

1.そもそもの話

自分が高校生だった時に相談できる人が
いなくて困った。



気軽に相談できる場所があればいいな。
自分を表せるようになりたいな。



2

しまんと高校生カフェ

2.問題点

コミュニティが限られている

高校生の時は世界が狭く、
家と学校以外のコミュニティに
かかわるチャンスが少ない



マイノリティである

マイノリティの自覚がある人は
肩身が狭く、いじめを恐れている



失敗を恐れている

これからの人生で何が起こるか分からない



4

国沢桃子さん



5.しまんと高校生カフェ

場所

窪川か大正の駅前



想定顧客

- ・観光客
- ・地域住民

7



4.目標

視野を広げる

普段から接することのない人の仕事や生活の様子を知る



6.しまんと高校生カフェ



事業内容

- ・ノンアルコールカフェ
- ・四万十町の素材を使う
- ・スタッフに高校生を用いる



※イメージ画像としてカゴノオトさんのシュートレンの画像を拝借しています。

国沢桃子さん

しまんと高校生カフェ

アルバイトの選択肢が少ない

放課後、じゆうく前の時間

ノンアルコールの印象

7. アンケート結果

大正の学生さんはバイト先が無手無冠のみ

スキマ時間に小腹を満たしたい
例) ビザなど

味がぼんやり??



10/25 大正のじゆうくにてノンアルコールサングリアを試飲

9

ありがとうございます

11

しまんと高校生カフェ

7.世界観



学校や家庭に居場所を見つけれない子が
しまんと高校生カフェでアルバイトをしたり
お客さんとして来て、ノンアルコール飲料を介して、普段接することのない大人とコミュニケーションをとることで、視野が広がり、
積極的に将来を考えられるようになる。

10

橋本章央さん



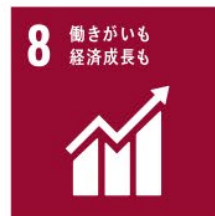


■お客様へ

**四万十の木に関わる資源を活用し、
自然とつながる体験を届けます**

■地域へ

- ・ **世代間をつなぎ、地域に活力を生み出します**
- ・ **複数のなりわいを持つ生き方を実現します**



橋本章央さん



問い合わせ先

四万十町役場人材育成推進センター

担当：中井智之・吉村愛

〒786-0008 高知県高岡郡四万十町榑山町3番7号

E-mail：103060@town.shimanto.lg.jp

TEL：0880-22-3163 FAX：0880-22-3345

高知大学地域協働学部コミュニティデザイン研究室(須藤順研究室)

担当：准教授 須藤順

〒780-8520 高知県高知市曙町2-5-1総合研究棟1階

Web：<https://www.communitydesign-kochi.jp/>

E-mail：j.suto@kochi-u.ac.jp

TEL：088-888-8077 FAX：088-888-8043

※本講座に関する問い合わせは上記までお願いいたします。

※本資料の無断での配布、外部組織や個人への配布・閲覧、及び二次使用は、固く禁止させていただきます。